

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)くみのき苑もず陵南新築工事	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市	構造	S造
用途地域	準防火地域、第二種中高層住居専用	平均居住人員	- 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年5月 予定	評価の実施日	2014年9月4日
敷地面積	2,393 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 ヤン
建築面積	1,412 m <sup>2</sup>	確認日	-
延床面積	3,638 m <sup>2</sup>	確認者	-



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%

②建築物の取組み: 79%

③上記+②以外のオンサイト手法: 79%

④上記+オフサイト手法: 79%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安を示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

音環境	2.4
温熱環境	2.2
光・視環境	3.0
空気質環境	3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	3.0
耐用性・信頼性	3.3
対応性・更新性	3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

生物環境	2.0
まちなみ・景観	3.0
地域性・アメニティ	3.0

LR のスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

建物の熱負荷	3.7
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	4.5
効率的運用	3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

水資源保護	3.4
非再生材料の使用削減	2.7
汚染物質回避	3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

地球温暖化への配慮	3.8
地域環境への配慮	2.8
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合		-
<b>Q1 室内環境</b> フレックスマルチ冷暖同時/切換型を使用し細かなゾーニングにより快適な空間を心がけている 内装材にはすべてF☆☆☆☆を使用し、汚染物質の発生を最小限にとどめている	<b>Q2 サービス性能</b> 給水管、配水管ともに耐用性のある管材を採用し長寿命化を図っている 節水型器具の採用し設備への信頼性向上に努めている	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行っている
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用し少エネルギー化に努めている	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 自動水栓、節水型便器を採用し節水に努めている LSG下地にて躯体と仕上げ材の分別を容易にしている	<b>LR3 敷地外環境</b> 十分な量の駐輪場、駐車場を計画し交通負荷抑制に配慮している ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率 79%とし、地球温暖化防止に取り組んでいる

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 ■LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい



1. 建物概要	建物名称	(仮称)くみのき苑もず陵南 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市北区百舌鳥綾南町三丁目288番、289番、290番、291番、292番	1.1	B+
	主用途/延床面積	病院 / 3,637.66 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	4	● ● ● ● ●
省エネ対策	4	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	3	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減		評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.6	4
省エネ対策		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	4.0	4
		住居・宿泊部分	4.0	
建物の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.7	
自然エネルギーの利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	
設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.5	
効率的運用(集合住宅は対象外)		CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	3.5	
水資源保護		CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	3.4	
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	3
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0	
安全快適な暮らし		評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画		CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	3.0	3
耐震・免震		CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上		CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	2.0	
交通負荷抑制		CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	3.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	